

ここからは、まとめ的な話になります。

これも質問から入ります。

【質問2】

ハイブリット型教育が“生徒の成長を促す”のは何故ですか？

ハイブリット型教育※

学習指導方式

⇒ **単位制**

サポート方式

⇒ **定時制**

※ハイブリット型教育とは「単位制と定時制の良さを組み合わせて教育成果を高める教育システム」のことであり、本校の造語です。

その答えは、

小規模校で少人数指導という本校の特徴を長所に生かして、
“顔と顔を合わせてた毎日の関わり”の中で、



生徒の成長・発達のプロセスとそのステージを正しく把握し、
それに基づいて丁寧にステップアップさせることができるから
です。

“成長・発達プロセス” (CP)

ステップアップする自分の姿を鮮明にイメージして、意欲的に動き出そう！

■ Curriculum Policy (教育課程の編成及び実施に関する方針)

本校では生徒の発達、成長を考慮し、下のStep1からStep6までを積み上げて、資質・能力を育みます。

Step6 自己決定する機会

生徒一人一人が、当事者意識を持って物事を捉え、自ら考え、判断し、自己決定していく経験を積むように教育活動を展開します。

Step5 教育資源有効活用

生徒一人一人が、自己を取り巻く教育資源を正しく理解し、それらの有効活用を考え、自らの目標を達成できるよう促します。

Step4 P D C A サイクル

生徒一人一人が、各々の活動に目的と目標を見出し、その達成に向け考え、実行し、振り返り、自己成長に繋げる指導を行います。

Step3 学びの価値の実感

生徒一人一人が、学びを楽しみ、学びが自分の可能性を広げていると実感し、好奇心を高め、主体的に取り組める授業を行います。

Step2 自己存在感の感受

生徒一人一人が、自己理解・他者理解を深め、豊かな情緒的交流により自分の存在価値を実感するような教育活動を展開します。

Step1 安全・安心な空間

生徒一人一人が、自他を尊重し、お互いの多様な個性を認め合う関係を育み、安全・安心な空間で学習できるように取り組みます。

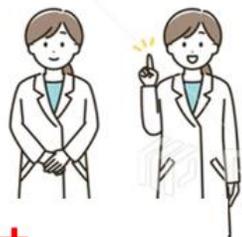
- 具体的に言えば、はじめは“Step 1”からです。
まずは「安全・安心な空間」を入学してきたみんなで作ろうよ」と、ここからです。
- そして、“Step 2” ⇒ “Step 3” へののぼっていき、
最終的には“Step 6”へののぼりつめます。

(ここでクイズ1のウシの例を再度思い出してもらえると嬉しいです。)

(また、本来は各Stepの深い理解も必要ですが、ここでは省略させていただきます。)



○丁寧な個別対応
(チーム学校による個別支援)



○保健室には
2名の養護の先生

【顔と顔を合わせた毎日の関わり体験】
(小規模校・少人数指導)



【自分だけの時間割】



○スクールカウンセラー
週1日常駐



○進路指導の
個別支援



○スクールソーシャル
ワーカーの活用

- しかし、
多くの生徒同士が関わる中では、ある意味、普通に、
自分の思うように行かないことも、多々出てくるでしょう。
- それをストレスに感じることも、当然、あるでしょうね。
- その時に「 **プラス:マイナス=50:50** 」を思い出して欲しいです。

- 学校では、生徒の皆さんが、大谷選手のように発想を切り替えていけるように、小規模校の少人数指導の強みを生かして、取り組んでいきたいです。
- つまり、先生方による丁寧な個別対応、また、2名の養護の先生の存在、さらに、スクールカウンセラーや、スクールソーシャルワーカーからのサポート。加えて進路指導の個別対応など 多方面・多角的に用意しています。

- ・本校は、定時制のもつ温かみのある“顔と顔を合わせた手厚いサポート体制”を考えています。

- ・ただし、
私たちが目指す“理想の姿”は、グラデュエーション・ポリシーにあります。

そのため、人生100年時代を生き抜いていくためにも、
“友だち同士で支え合う関係”を育てあってください。
それが本校のスクーリ・ポリシーに込められた願いです。



一人ひとりを伸ばし、輝かせる教育の実現！



皆様方の教育ニーズを捉え、教育で“社会づくり”に貢献します！



- 本校の活動風景です。
- 「出雲崎高校は生徒思いの温かい学校だ」と多くの方から言われます。実は、校長の私も、そう思っています。
- そして、これからも、一人一人をのばし輝かせる教育の実現を、皆様方の教育ニーズを捉え、教育で「社会づくり」に貢献していこうと考えています。
- 最後までご覧いただき、ありがとうございました。

今回特別に、にいがたmirai研究会 全体会での
学校紹介の内容を一部リニューアルして
掲載いたしました。

もっと詳しく内容を聞いてみたいという団体、
あるいは 保護者様、また、本校に質問したい、
学校見学したい 等々のご要望をお持ちの方は、
本校までお気軽に、ご連絡・ご相談ください！

0258-78-3125(代) 担当 教頭

